

# 他の工場ではできないような 丁寧なものづくりをしていきたい。

山本 怜  
本社工場長



## もっと生の声

### Q & A

— 今後挑戦してみたいことはありますか？

他の工場ではできない様な丁寧なものづくりをしていきたいと思っています。縫製なら一つ一つの工程を丁寧に行うということです。その積み重ねが、お客様に喜んで頂ける商品に繋がっていくと考えています。

— やりがいを感じるのはどんなときですか？

どうすれば効率良く作業ができるか現場の人達と考え、新しいことにチャレンジしながら目標を達成できた時にはやりがいを感じます。縫い上げ本数の目標を達成できた時は、目に見えて結果が数字に表れるのでやはり嬉しいですね。

— どのような人と一緒に働きたいですか？

自分の仕事に責任感を持って取り組み、楽しみながら周りの人達と協調して仕事ができる人と一緒に働けたらいいですね。私自身、この仕事が楽しいと思うからこそ、今まで続けられていると思います。また、「とりあえずやってみる」という精神を大切にしている、やる前にできないと決めつけないようにすることを心掛けています。



高校時代の友人がオシャレであったことをきっかけに、現在の業界を目指したという山本さん。卒業後は服飾の学校へ進み、Betty Smithに入社しました。現在は、本社工場の生産管理をはじめ、企画、パターン、仕様書、サンプル作成などの様々な業務を担当されています。「様々な職種を経験する中で、展示会やイベントでのお客様とのふれあいは良い思い出にもなっており、良い経験にもなっています。」

最近では、現場を束ねるリーダーとしての役割も期待されています。「工場長として、若手の育成にも力を注いでいます。現場で相手の意見を聞き、お互い話し合いながら作業を進めるようにしています。先輩が上手く作業できた時は、私自身もとても嬉しくなります。」

